

## 第1部 概要

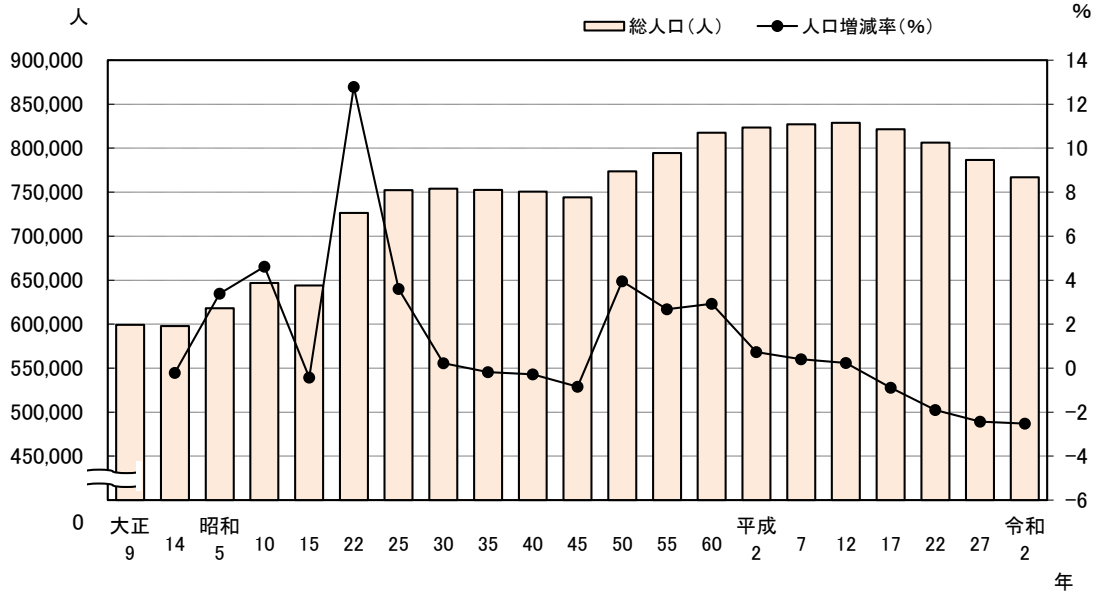
### 第1章 総人口、総世帯数

#### 1 総人口

**福井県の人口は766,863人、平成12年をピークに4回連続減少**

- 本県の総人口は、令和2年10月1日現在で766,863人となり、前回調査（平成27年）の786,740人と比較して19,877人（2.5%）減少した。  
これは平成17年調査から4回連続の人口減少であり、減少数、減少率ともに、調査開始（大正9年）以来最大となった。〔図表1-1、図表1-2〕
- 各都道府県の人口を大きさの順でみると、本県は43番目である。（前回43番目）  
〔都道府県の主要指標〕
- 市町別に人口をみると、福井市が262,328人（本県人口に占める割合34.2%）で最も多く、次いで坂井市が88,481人（同11.5%）、越前市が80,611人（同10.5%）の順となった。  
前回調査と比較して人口が増加したのは鯖江市の1市のみで、18人（0.03%）増加した。〔図表2〕
- 50年前の昭和45年の人口を100として令和2年の人口を指数化すると、最も増加したのは鯖江市で129.8、最も減少したのは池田町で43.9となっている。〔図表3-1、図表3-2〕

図表 1-1 総人口の推移(福井県:大正9年～令和2年)



図表 1-2 総人口の推移(福井県:大正9年～令和2年)

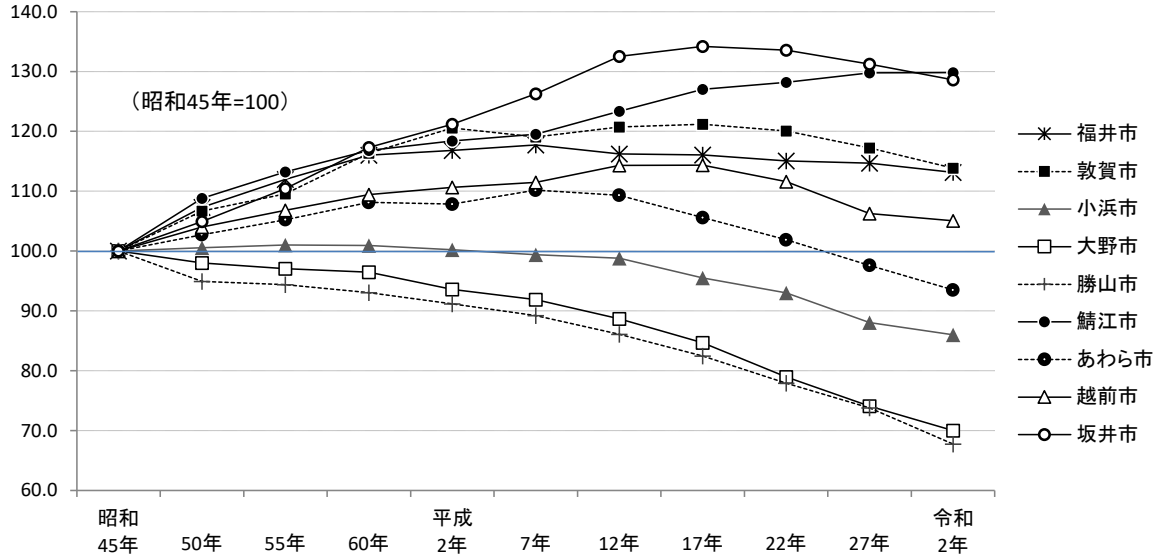
調査年	総人口(人)	人口増減数(人)	人口増減率(%)
大正9年	599,155		
大正14年	597,899	▲ 1,256	▲ 0.2
昭和5年	618,144	20,245	3.4
昭和10年	646,659	28,515	4.6
昭和15年	643,904	▲ 2,755	▲ 0.4
昭和22年※1	726,264	82,360	12.8
昭和25年	752,374	26,110	3.6
昭和30年	754,055	1,681	0.2
昭和35年	752,696	▲ 1,359	▲ 0.2
昭和40年	750,557	▲ 2,139	▲ 0.3
昭和45年	744,230	▲ 6,327	▲ 0.8
昭和50年	773,599	29,369	4.0
昭和55年	794,354	20,755	2.7
昭和60年	817,633	23,279	2.9
平成2年	823,585	5,952	0.7
平成7年	826,996	3,411	0.4
平成12年	828,944	1,948	0.2
平成17年	821,592	▲ 7,352	▲ 0.9
平成22年	806,314	▲ 15,278	▲ 1.9
平成27年	786,740	▲ 19,574	▲ 2.4
令和2年	766,863	▲ 19,877	▲ 2.5
(参考:全国)令和2年	126,146,099	▲ 948,646	▲ 0.7

※1 昭和22年は臨時国勢調査

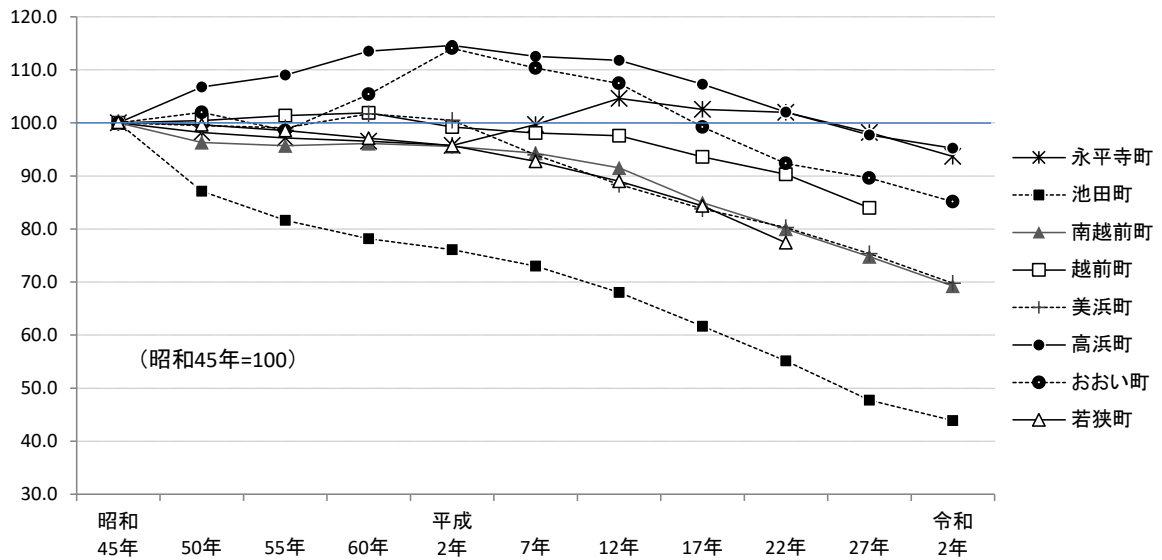
図表2 市町(旧市町村)別の人口(平成27年～令和2年)

市町名	総数(人) (令和2年)	総数(人) (平成27年)	平成27～令和2年の増減	
			増減数(人)	増減率(%)
県計	766,863	786,740	▲ 19,877	▲ 2.5
福井市	262,328	265,904	▲ 3,576	▲ 1.3
旧福井市	248,707	250,970	▲ 2,263	▲ 0.9
旧美山町	3,656	4,097	▲ 441	▲ 10.8
旧越廼村	1,054	1,252	▲ 198	▲ 15.8
旧清水町	8,911	9,585	▲ 674	▲ 7.0
敦賀市	64,264	66,165	▲ 1,901	▲ 2.9
小浜市	28,991	29,670	▲ 679	▲ 2.3
大野市	31,286	33,109	▲ 1,823	▲ 5.5
旧大野市	30,695	32,638	▲ 1,943	▲ 6.0
旧和泉村	591	471	120	25.5
勝山市	22,150	24,125	▲ 1,975	▲ 8.2
鯖江市	68,302	68,284	18	0.0
あわら市	27,524	28,729	▲ 1,205	▲ 4.2
旧芦原町	11,259	11,848	▲ 589	▲ 5.0
旧金津町	16,265	16,881	▲ 616	▲ 3.6
越前市	80,611	81,524	▲ 913	▲ 1.1
旧武生市	69,778	69,819	▲ 41	▲ 0.1
旧今立町	10,833	11,705	▲ 872	▲ 7.4
坂井市	88,481	90,280	▲ 1,799	▲ 2.0
旧三国町	20,176	21,057	▲ 881	▲ 4.2
旧丸岡町	30,728	31,806	▲ 1,078	▲ 3.4
旧春江町	25,152	24,596	556	2.3
旧坂井町	12,425	12,821	▲ 396	▲ 3.1
永平寺町	18,965	19,883	▲ 918	▲ 4.6
旧松岡町	10,927	11,160	▲ 233	▲ 2.1
旧永平寺町	5,266	5,720	▲ 454	▲ 7.9
旧上志比村	2,772	3,003	▲ 231	▲ 7.7
池田町	2,423	2,638	▲ 215	▲ 8.2
南越前町	10,002	10,799	▲ 797	▲ 7.4
旧南条町	5,075	5,306	▲ 231	▲ 4.4
旧今庄町	3,433	3,836	▲ 403	▲ 10.5
旧河野村	1,494	1,657	▲ 163	▲ 9.8
越前町	20,118	21,538	▲ 1,420	▲ 6.6
旧朝日町	8,569	8,973	▲ 404	▲ 4.5
旧宮崎村	3,448	3,608	▲ 160	▲ 4.4
旧越前町	4,038	4,542	▲ 504	▲ 11.1
旧織田町	4,063	4,415	▲ 352	▲ 8.0
美浜町	9,179	9,914	▲ 735	▲ 7.4
高浜町	10,326	10,596	▲ 270	▲ 2.5
おおい町	7,910	8,325	▲ 415	▲ 5.0
旧名田庄村	2,165	2,313	▲ 148	▲ 6.4
旧大飯町	5,745	6,012	▲ 267	▲ 4.4
若狭町	14,003	15,257	▲ 1,254	▲ 8.2
旧三方町	7,132	7,812	▲ 680	▲ 8.7
旧上中町	6,871	7,445	▲ 574	▲ 7.7

図表 3-1 市別人口の推移(昭和45年～令和2年)



図表 3-2 町別人口の推移(昭和45年～令和2年)



## 2 人口集中地区の人口

## 人口集中地区への人口集中は旧福井市が最高

- 県内の人口集中地区に居住する人口は、令和2年で355,428人となっており、総人口の46.3%を占めている。

これを市町別にみると、福井市および敦賀市においては人口の65%以上が人口集中地区に居住しているが、それ以外の市町は概ね30～40%の集中に留まっている。

[図表4]

- 人口集中地区への居住割合の推移を旧市町別にみると、昭和60年以降では、旧福井市、敦賀市、鯖江市、旧武生市、旧金津町および旧春江町において、令和2年の割合が最も高くなっている。[図表4]

図表4 人口集中地区への居住割合の推移(昭和60年～令和2年)

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
福井県	35.9	39.5	40.8	40.6	40.6	41.8	44.0	46.3
福井市	-	-	-	-	-	62.8	66.7	70.5
旧福井市	57.5	63.3	64.6	65.2	64.5	66.8	70.6	74.3
敦賀市	49.3	58.5	63.8	63.3	65.4	68.1	67.5	69.4
小浜市	40.1	39.2	36.9	35.1	35.1	34.4	34.6	34.0
大野市	-	-	-	-	-	40.6	40.8	40.9
旧大野市	41.9	42.5	44.1	43.0	42.1	41.2	41.4	41.7
勝山市	40.5	42.9	42.5	42.3	41.8	41.7	41.2	40.8
鯖江市	28.0	36.5	37.1	35.9	35.3	35.9	39.3	40.7
あわら市	-	-	-	-	16.1	16.8	17.5	18.6
旧金津町	30.7	28.5	29.0	29.0	28.3	29.1	29.8	31.5
越前市	-	-	-	-	30.5	31.4	32.2	34.7
旧武生市	33.3	35.7	38.5	37.6	35.9	36.8	37.6	40.1
坂井市	-	-	-	-	-	28.4	29.6	31.3
旧三国町	41.8	43.8	46.8	44.8	43.5	42.6	42.8	44.9
旧丸岡町	28.5	25.4	24.2	24.7	25.0	25.6	26.7	27.4
旧春江町	28.6	31.5	32.3	35.7	35.5	34.4	37.7	40.6
永平寺町	-	-	-	-	-	28.0	27.2	30.2
旧松岡町	55.7	60.1	53.3	53.6	50.9	51.8	48.4	52.3

## 3 総世帯数

## 総世帯数は増加傾向が続く

- 福井県の総世帯数は、令和2年10月1日現在で291,662世帯であり、そのうち一般世帯が290,692世帯、施設等の世帯が970世帯となっている。

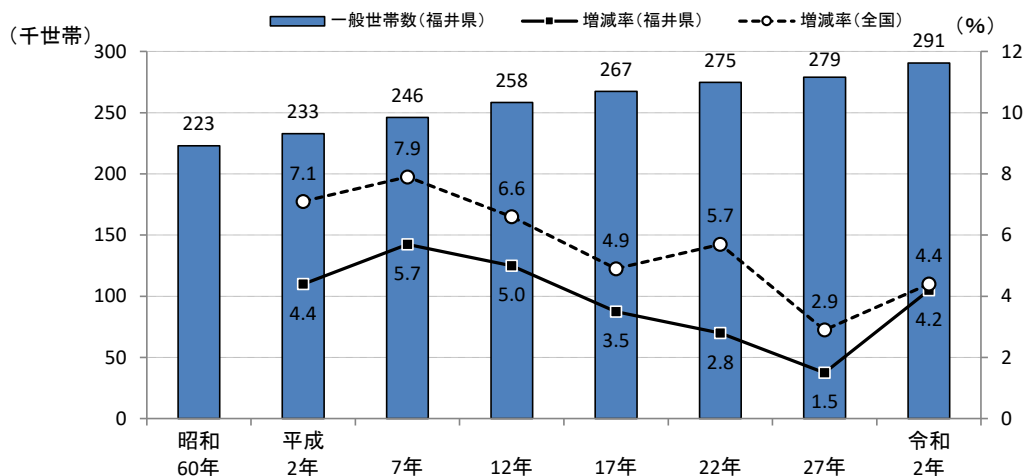
総世帯数は前回調査の279,687と比較して11,975世帯(4.3%)の増加、一般世帯数は前回調査の278,990と比較して11,702世帯(4.2%)の増加となった。

一般世帯と施設等の世帯に区分された昭和60年以降の推移をみると、一般世帯数は一貫して増加している。〔図表5-1、図表5-2〕

- 市町別に一般世帯数の推移をみると、前回調査と比較して8市3町で増加、1市5町で減少している。

昭和60年の一般世帯数を100として令和2年までの30年間における一般世帯数の伸びをみると、大野市、勝山市、池田町、南越前町、美浜町を除く市町で増加し、そのうち最も増加したのは鯖江市の155.7となっている。〔図表6-1、図表6-2、図表7〕

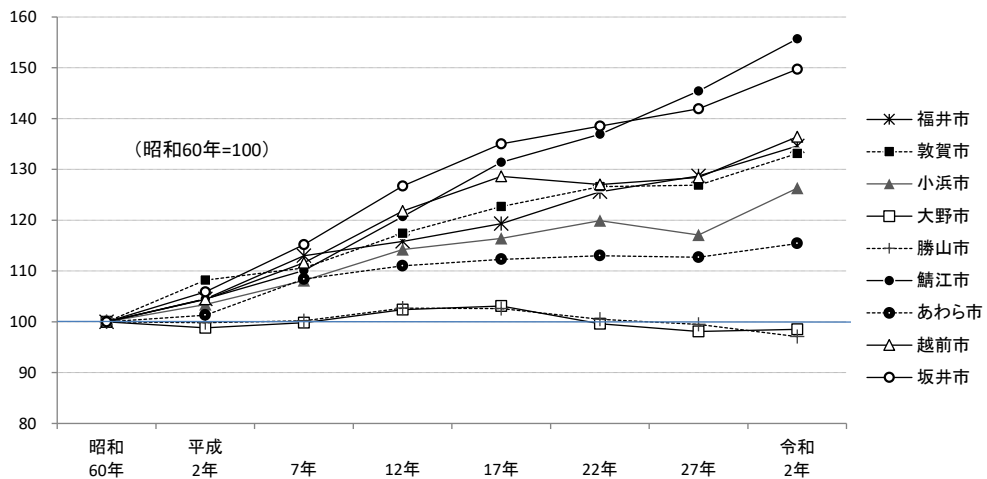
図表5-1 一般世帯数の推移(福井県:昭和60年～令和2年)



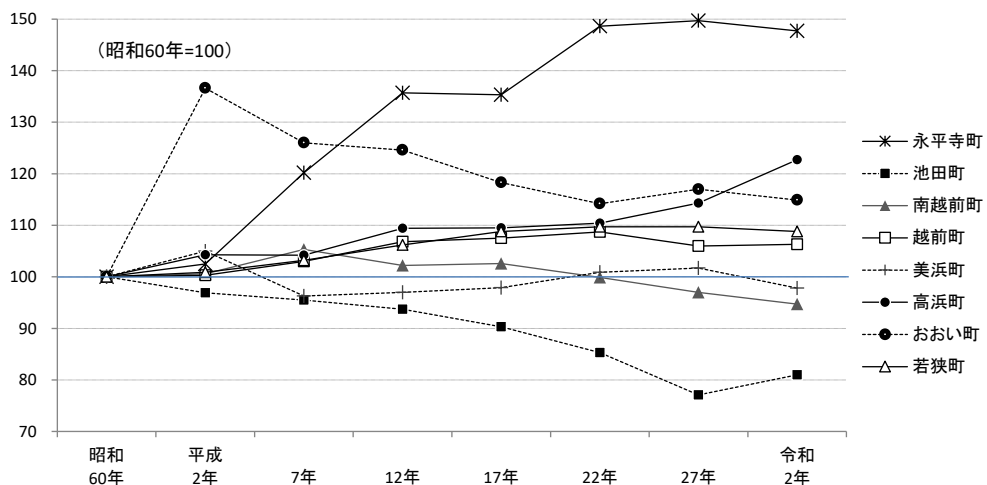
図表 5-2 総世帯数および一般世帯数の推移（福井県：昭和60年～令和2年）

調査年	総世帯			一般世帯数				
	世帯数 (世帯)	増減数 (世帯)	増減率 (%)	世帯数 (世帯)	増減数 (世帯)	増減率 (%)	世帯人員	1世帯当たり 人員(人)
昭和60年	224,295	-	-	222,975	-	-	805,358	3.61
平成2年	234,192	9,897	4.4	232,848	9,873	4.4	809,880	3.48
平成7年	246,911	12,719	5.4	246,132	13,284	5.7	813,200	3.30
平成12年	259,612	12,701	5.1	258,328	12,196	5.0	812,365	3.14
平成17年	269,577	9,965	3.8	267,385	9,057	3.5	801,915	3.00
平成22年	275,599	6,022	2.2	274,818	7,433	2.8	787,108	2.86
平成27年	279,687	4,088	1.5	278,990	4,172	1.5	767,003	2.75
令和2年	291,662	11,975	4.3	290,692	11,702	4.2	746,456	2.57
(参考：全国) 令和2年	55,830,154	2,381,469	4.5	55,704,949	2,373,152	4.5	123,162,995	2.21

図表 6-1 市別一般世帯数の推移(昭和60年～令和2年)



図表 6-2 町別一般世帯数の推移(昭和60年～令和2年)



図表7 市町（旧市町村）別世帯数（平成27年、令和2年）

市町名	世帯数（世帯）			一般世帯の1世帯当たり人員（人）	平成27～令和2年の一般世帯数増減	
	総数	一般世帯	施設等の世帯		増減数	増減率（%）
県計	291,662	290,692	970	2.57	11,702	4.2
福井市	104,470	104,190	280	2.44	4,567	4.6
旧福井市	100,000	99,739	261	2.42	4,627	4.9
旧美山町	1,234	1,230	4	2.84	▲10	▲0.8
旧越廼村	429	428	1	2.32	▲47	▲9.9
旧清水町	2,807	2,793	14	3.01	▲3	▲0.1
敦賀市	27,849	27,769	80	2.27	1,291	4.9
小浜市	12,082	12,056	26	2.34	879	7.9
大野市	10,868	10,689	179	2.81	37	0.3
旧大野市	10,491	10,441	50	2.84	6	0.1
旧和泉村	377	248	129	1.86	31	14.3
勝山市	7,524	7,485	39	2.84	▲185	▲2.4
鯖江市	23,915	23,870	45	2.79	1,579	7.1
あわら市	9,933	9,907	26	2.69	237	2.5
旧芦原町	4,229	4,216	13	2.58	▲12	▲0.3
旧金津町	5,704	5,691	13	2.77	249	4.6
越前市	29,634	29,578	56	2.67	1,735	6.2
旧武生市	26,118	26,065	53	2.62	1,694	7.0
旧今立町	3,516	3,513	3	3.04	41	1.2
坂井市	31,067	31,008	59	2.80	1,617	5.5
旧三国町	7,420	7,406	14	2.67	197	2.7
旧丸岡町	10,718	10,687	31	2.81	421	4.1
旧春江町	9,094	9,089	5	2.74	892	10.9
旧坂井町	3,835	3,826	9	3.18	107	2.9
永平寺町	7,285	7,163	122	2.59	▲101	▲1.4
旧松岡町	4,581	4,576	5	2.36	0	0.0
旧永平寺町	1,827	1,717	110	2.96	▲105	▲5.8
旧上志比村	877	870	7	3.08	4	0.5
池田町	948	945	3	2.51	46	5.1
南越前町	3,266	3,257	9	2.97	▲82	▲2.5
旧南条町	1,496	1,492	4	3.25	44	3.0
旧今庄町	1,216	1,213	3	2.79	▲98	▲7.5
旧河野村	554	552	2	2.62	▲28	▲4.8
越前町	6,581	6,566	15	2.95	19	0.3
旧朝日町	2,689	2,680	9	3.05	90	3.5
旧宮崎村	1,046	1,044	2	3.24	11	1.1
旧越前町	1,543	1,541	2	2.57	▲68	▲4.2
旧織田町	1,303	1,301	2	2.97	▲14	▲1.1
美浜町	3,745	3,738	7	2.41	▲150	▲3.9
高浜町	4,500	4,491	9	2.26	310	7.4
おおい町	3,165	3,161	4	2.47	▲57	▲1.8
旧名田庄村	829	829	-	2.61	▲14	▲1.7
旧大飯町	2,336	2,332	4	2.42	▲43	▲1.8
若狭町	4,830	4,819	11	2.80	▲40	▲0.8
旧三方町	2,555	2,551	4	2.72	▲16	▲0.6
旧上中町	2,275	2,268	7	2.90	▲24	▲1.0

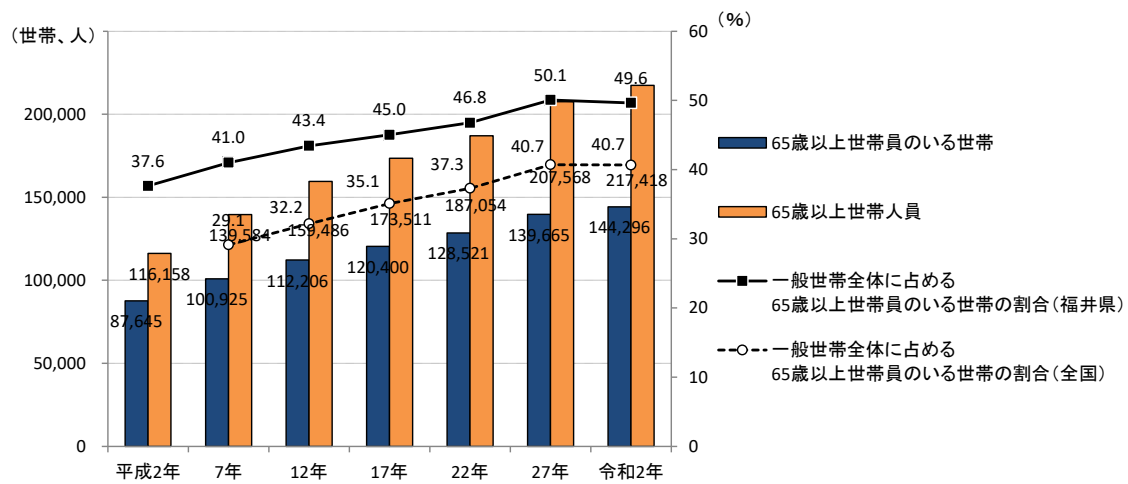


- 65歳以上世帯員のいる一般世帯と65歳以上世帯人員の推移をみると、平成2年には87,645世帯、116,158人であったものが、令和2年には144,296世帯、217,418人といずれも増加し、世帯人員は約2倍となった。

一般世帯全体に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合も平成2年の37.6%から令和2年の49.6%に上昇した。〔図表8〕

図表8 65歳以上世帯員のいる一般世帯数および割合、65歳以上世帯人員の推移

(福井県:平成2年～令和2年)



## 第2章 年齢・男女別人口、配偶関係

### 1 福井県の人口ピラミッド

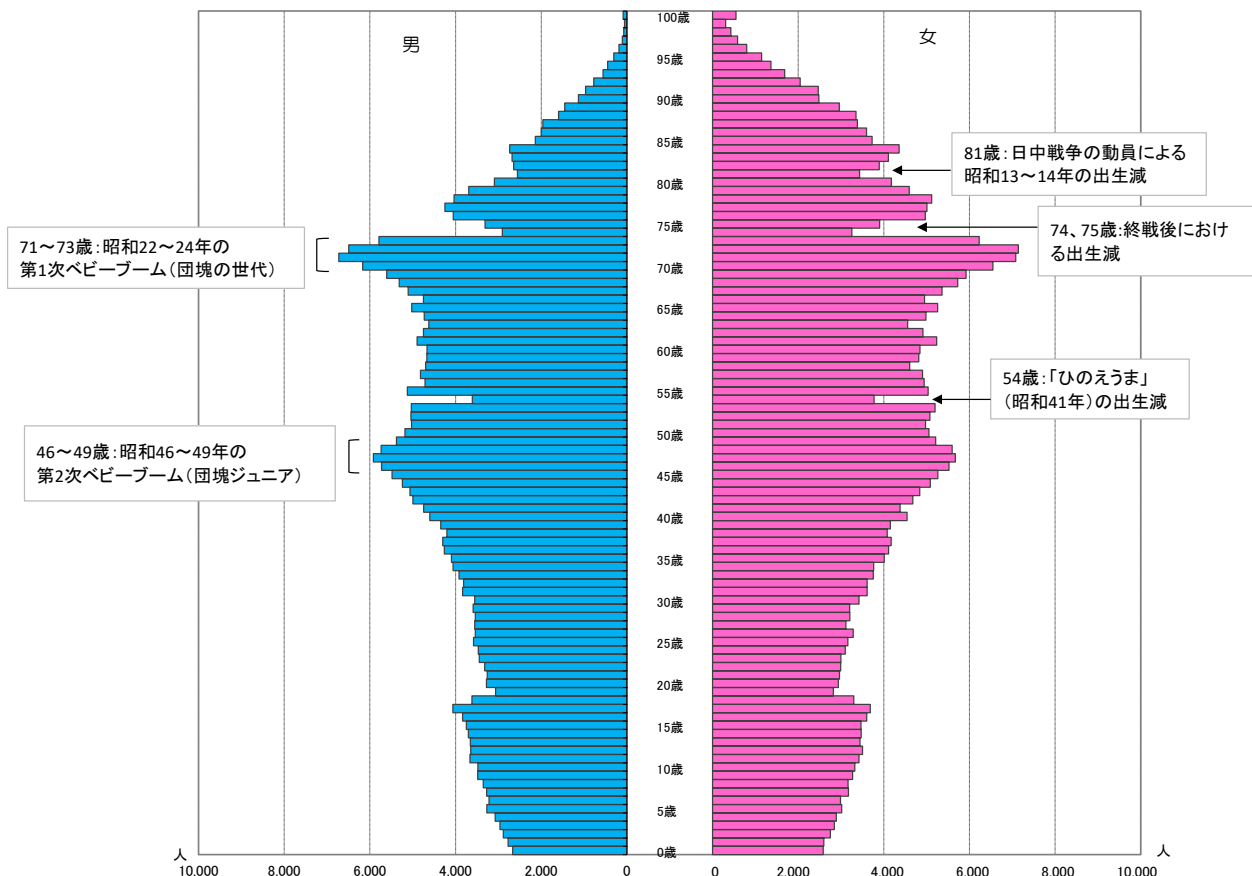
人口ピラミッドは「逆ひょうたん型」

○ 福井県の人口を年齢別、男女別に積み上げた人口ピラミッドでは、72歳前後の団塊の世代と47歳前後の団塊ジュニア世代の2世代をピークとした二つの膨らみを持つ「逆ひょうたん型」に形になっている。〔図表9〕

○ 本県の人口を男女別にみると、男性が373,973人、女性が392,890人で、女性が男性より18,917人多く、人口性比（女性100人に対する男性の数）は95.2となった。

また、65歳以上の老年人口で人口性比をみると76.4となっており女性が圧倒的に多く、人口ピラミッドにおいても、右側に偏った分布となっている。〔図表8、図表9〕

図表9 福井県の人口ピラミッド(令和2年)



図表 10 男女別人口の推移（福井県：大正9年～令和2年）

調査年	総人口（人）	男（人）	女（人）	性比 ※2
大正9年	599,155	293,181	305,974	95.8
大正14年	597,899	293,039	304,860	96.1
昭和5年	618,144	304,525	313,619	97.1
昭和10年	646,659	316,424	330,235	95.8
昭和15年	643,904	312,075	331,829	94.0
昭和22年※1	726,264	348,861	377,403	92.4
昭和25年	752,374	364,343	388,031	93.9
昭和30年	754,055	363,770	390,285	93.2
昭和35年	752,696	360,288	392,408	91.8
昭和40年	750,557	359,649	390,908	92.0
昭和45年	744,230	356,639	387,591	92.0
昭和50年	773,599	373,416	400,183	93.3
昭和55年	794,354	384,269	410,085	93.7
昭和60年	817,633	397,115	420,518	94.4
平成2年	823,585	400,391	423,194	94.6
平成7年	826,996	401,860	425,136	94.5
平成12年	828,944	402,367	426,577	94.3
平成17年	821,592	397,271	424,321	93.6
平成22年	806,314	389,712	416,602	93.5
平成27年	786,740	381,474	405,266	94.1
令和2年	766,863	373,973	392,890	95.2
(参考：全国) 令和2年	126,146,099	61,349,581	64,796,518	94.7

※1 昭和22年は臨時国勢調査

※2 女性100人に対する男性の数

## 2 年齢別割合（3区分）と平均年齢

**15歳未満人口割合は調査開始以来最低、65歳以上人口割合は調査開始以来最高**

- 人口の年齢別割合（3区分）をみると、15歳未満の年少人口割合は、12.5%となり調査開始以来最低、65歳以上の老年人口の割合（高齢化率）は30.6%となり過去最高となった。

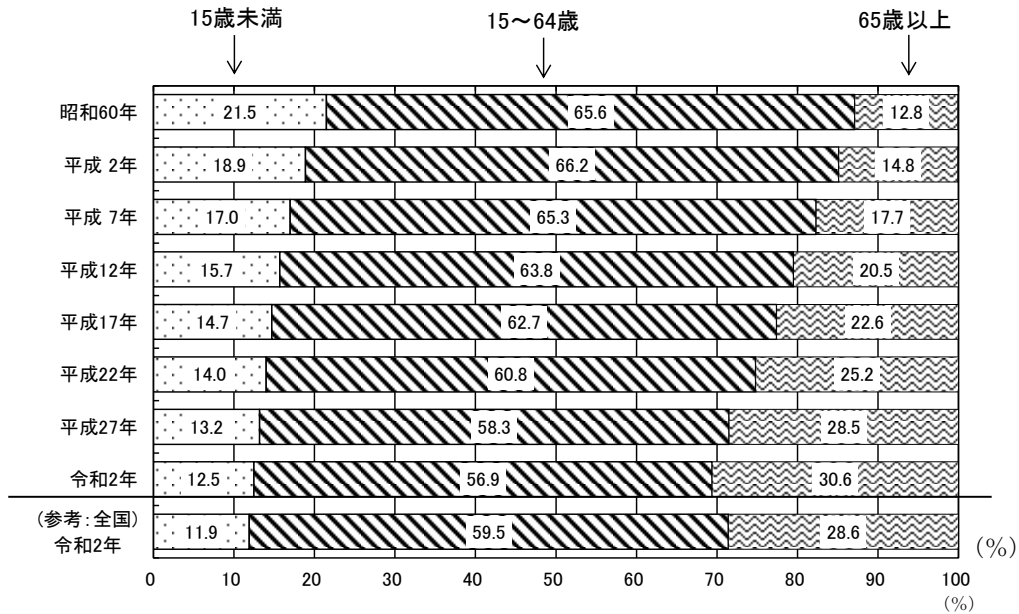
このような少子高齢化の進行に伴い、平均年齢は平成2年の39.0歳から48.5歳となり、約9.5歳上昇した。〔図表11、図表12、図表13〕

- 老年人口割合を市町別でみると、最も高いのは池田町の44.5%、最も低いのは鯖江市の27.6%となっている。〔図表13〕

年少人口割合では、最も高いのは鯖江市の14.1%、最も低いのは池田町の8.0%と

なっている。〔図表 13〕

図表 11 年齢別割合(3区分)の推移(福井県:昭和60年~令和2年)



図表 12 年齢3区分別人口の推移(福井県:大正9年~令和2年)

調査年	年齢構成別人口(人)			計	構成割合(%)		
	0~14歳	15~64歳	65歳以上		0~14歳	15~64歳	65歳以上
大正9年	223,061	334,340	41,754	599,155	37.2	55.8	7.0
大正14年	221,904	334,349	41,646	597,899	37.1	55.9	7.0
昭和5年	223,249	355,602	39,293	618,144	36.1	57.5	6.4
昭和10年	232,390	375,588	38,681	646,659	35.9	58.1	6.0
昭和15年	226,012	378,633	39,170	643,815	35.1	58.8	6.1
昭和25年	258,639	446,646	47,061	752,346	34.4	59.4	6.3
昭和30年	251,211	451,296	51,542	754,049	33.3	59.8	6.8
昭和35年	230,950	467,299	54,447	752,696	30.7	62.1	7.2
昭和40年	196,959	494,820	58,778	750,557	26.2	65.9	7.8
昭和45年	178,056	499,142	67,032	744,230	23.9	67.1	9.0
昭和50年	182,670	512,478	78,349	773,497	23.6	66.3	10.1
昭和55年	181,496	521,186	91,595	794,277	22.9	65.6	11.5
昭和60年	176,135	536,679	104,794	817,608	21.5	65.6	12.8
平成2年	155,998	545,297	121,940	823,235	18.9	66.2	14.8
平成7年	140,593	539,592	146,728	826,913	17.0	65.3	17.7
平成12年	130,143	529,017	169,489	828,649	15.7	63.8	20.5
平成17年	120,745	513,858	185,501	820,104	14.7	62.7	22.6
平成22年	112,192	485,409	200,942	798,543	14.0	60.8	25.2
平成27年	103,887	458,312	224,541	786,740	13.2	58.3	28.5
令和2年	95,809	436,121	234,933	766,863	12.5	56.9	30.6
(参考:全国) 令和2年	15,031,602	75,087,865	36,026,632	126,146,099	11.9	59.5	28.6

注) 平成27年および令和2年の構成割合は、不詳補完値により算出。

平成22年以前の構成割合は、分母から年齢不詳を除いて算出。

図表 13 市町別、年齢3区分別人口および割合(令和2年)

市町名	年齢(3区分)別人口(人)			年齢(3区分)別割合(%)※			平均年齢(歳)	年齢中位数(歳)
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上		
県計	95,809	436,121	234,933	12.5	56.9	30.6	48.5	49.8
福井市	33,164	152,287	76,877	12.6	58.1	29.3	47.8	48.8
敦賀市	8,162	37,332	18,770	12.7	58.1	29.2	48.1	49.4
小浜市	3,495	16,025	9,471	12.1	55.3	32.7	49.8	51.8
大野市	3,366	16,195	11,725	10.8	51.8	37.5	52.4	56.3
勝山市	2,469	11,383	8,298	11.1	51.4	37.5	52.1	56.0
鯖江市	9,603	39,852	18,847	14.1	58.3	27.6	46.4	47.2
あわら市	2,988	15,004	9,532	10.9	54.5	34.6	50.9	53.7
越前市	10,160	46,607	23,844	12.6	57.8	29.6	47.8	48.5
坂井市	11,549	51,344	25,588	13.1	58.0	28.9	47.6	48.9
永平寺町	2,143	11,159	5,663	11.3	58.8	29.9	47.6	48.6
池田町	195	1,150	1,078	8.0	47.5	44.5	56.9	61.1
南越前町	1,163	5,072	3,767	11.6	50.7	37.7	52.0	55.9
越前町	2,327	10,610	7,181	11.6	52.7	35.7	51.2	54.1
美浜町	997	4,858	3,324	10.9	52.9	36.2	51.4	55.1
高浜町	1,202	5,815	3,309	11.6	56.3	32.0	49.6	51.0
おおい町	1,088	4,272	2,550	13.8	54.0	32.2	49.3	51.8
若狭町	1,738	7,156	5,109	12.4	51.1	36.5	51.7	55.3

※ 不詳補完値による。

### 3 配偶関係

**男性は35~39歳の約3人に1人、40~44歳の約4人に1人が未婚**

- 男女別15歳以上人口を配偶関係別にみると、未婚率は、男性が30.4%（平成27年28.9%）、女性が19.6%（平成27年19.2%）で、男女とも上昇した。〔図表14〕

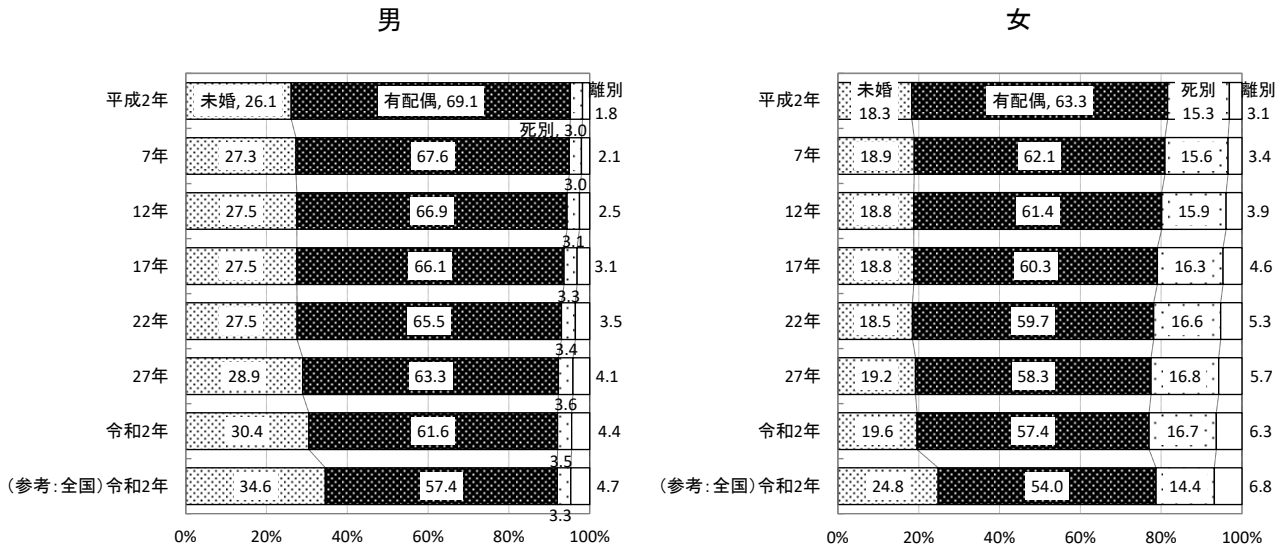
本県の未婚率を全国と比較すると、男性が12番目、女性が5番目に低い。

〔都道府県の主要指標〕

また、男性では30~34歳まで、女性では25~29歳までは「未婚」が多いが、それ以降は「有配偶」の方が多くなる。〔図表15〕

- 未婚率の推移を男女別、年齢階級別（20~50歳を5歳階級別）でみると、男女とも各年齢階級で上昇している。〔図表16〕

図表 14 配偶関係の割合(4区分)の推移(平成2年～令和2年)



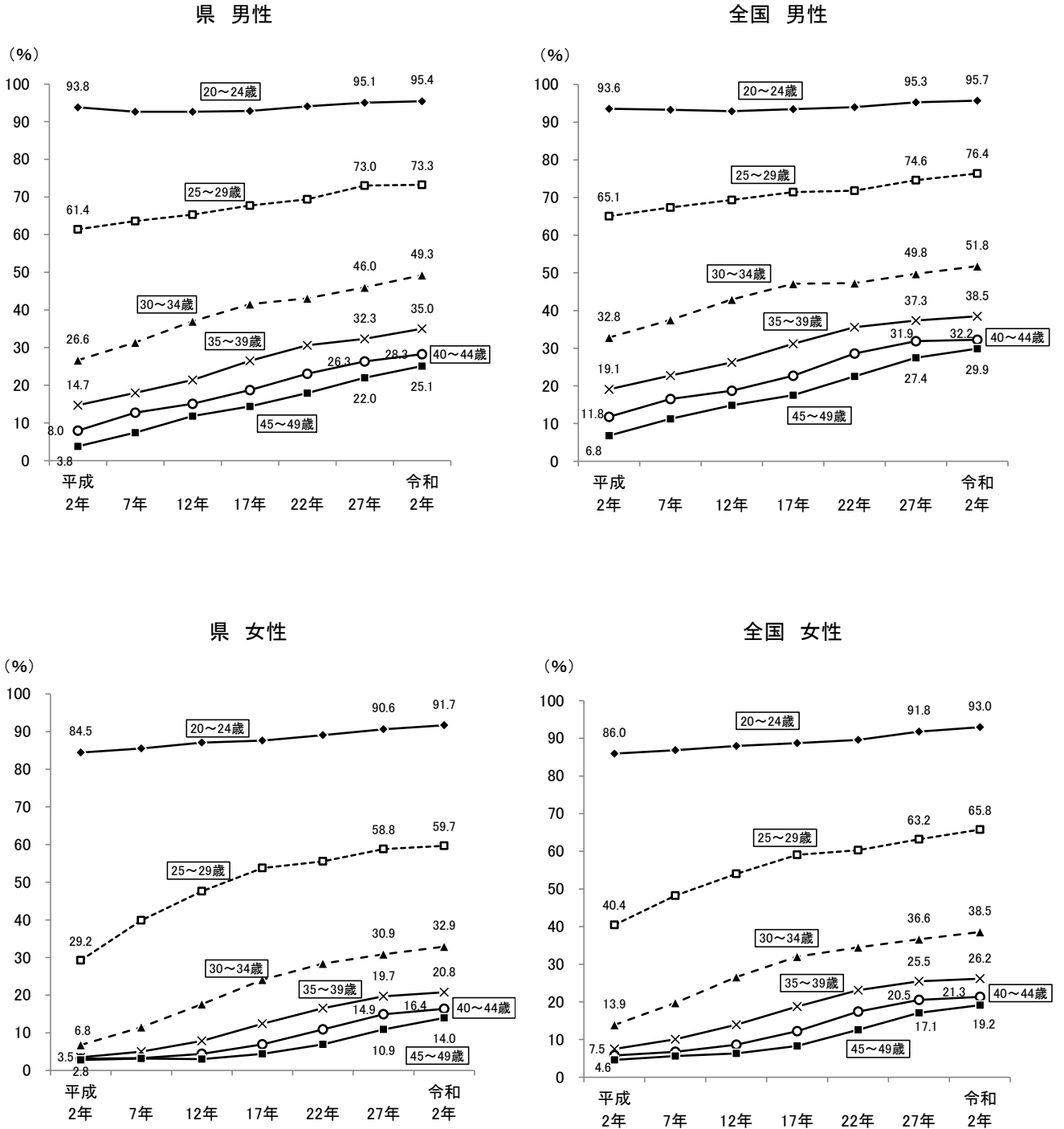
※令和2年および平成27年の数値は不詳補完値による。平成22年以前の数値は原数値による。

図表 15 男女別年齢階級別配偶関係別15歳以上人口(福井県:令和2年)

区分	男(人)				女(人)			
	総数	未婚	有配偶	死別・離別	総数	未婚	有配偶	死別・離別
総数	324,712	98,866	200,006	25,840	346,342	67,861	198,880	79,601
割合※2		30.4%	61.6%	8.0%		19.6%	57.4%	23.0%
15～19歳	18,624	18,587	32	5	17,073	17,028	36	9
20～24歳	17,894	17,074	769	51	15,657	14,353	1,224	80
25～29歳	18,524	13,571	4,756	197	16,346	9,751	6,224	371
30～34歳	19,701	9,704	9,539	458	18,487	6,085	11,492	910
35～39歳	21,623	7,567	13,268	788	20,730	4,307	15,002	1,421
40～44歳	25,058	7,080	16,696	1,282	23,764	3,893	17,824	2,047
45～49歳	28,755	7,216	19,725	1,814	27,547	3,845	20,647	3,055
50～54歳	24,338	5,262	17,142	1,934	24,318	2,499	18,691	3,128
55～59歳	24,443	4,168	18,183	2,092	24,515	1,672	19,443	3,400
60～64歳	23,993	3,179	18,659	2,155	24,731	1,077	19,829	3,825
65～69歳	26,123	2,803	20,705	2,615	27,445	861	21,033	5,551
70～74歳	28,407	1,780	23,414	3,213	30,549	866	21,166	8,517
75～79歳	19,497	498	16,477	2,522	23,800	616	13,462	9,722
80～84歳	13,793	224	11,214	2,355	20,158	417	8,068	11,673
85～89歳	9,216	102	6,838	2,276	17,194	326	3,770	13,098
90歳以上	4,723	51	2,589	2,083	14,028	265	969	12,794

※不詳補完値による。

図表 16 年齢階級別未婚率の推移(福井県、全国:平成2年～令和2年)



## 第3章 世帯の状況

### 1 世帯規模

**30年前に比べて、単独世帯数は2倍以上に**

○ 一般世帯を単独世帯と2人以上の世帯に区分してその推移をみると、平成2年には39,678世帯であった単独世帯が令和2年には86,282世帯となり、約2.2倍に増加している。〔図表17〕

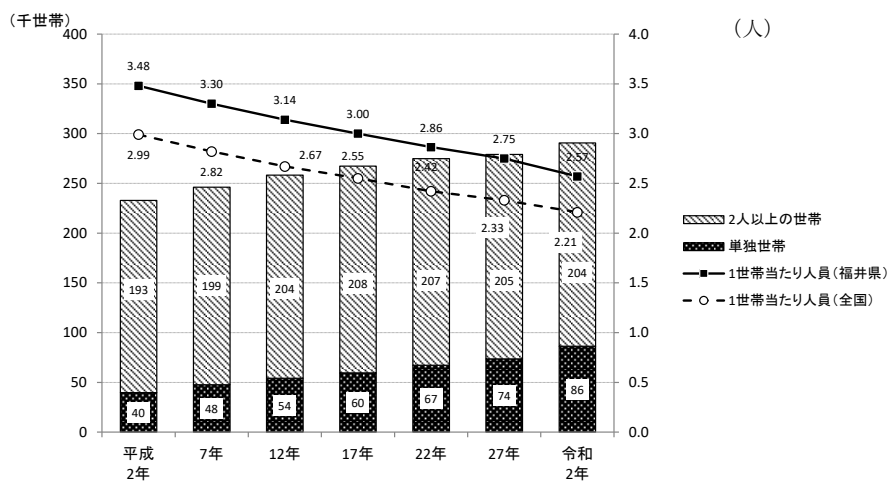
○ 単独世帯や2人世帯（夫婦のみの世帯など）の増加に伴い、一般世帯1世帯当たりの世帯人員は逡減しており、平成2年の3.48人から2.57人まで減少している。また、全国平均は2.21人で、本県は全国で2番目に多い。

〔図表17、都道府県の主要指標〕

○ 一般世帯1世帯当たりの世帯人員を市町別にみると、最も多いのは南越前町の2.97人、最も少ないのは高浜町の2.26人である。〔図表18〕

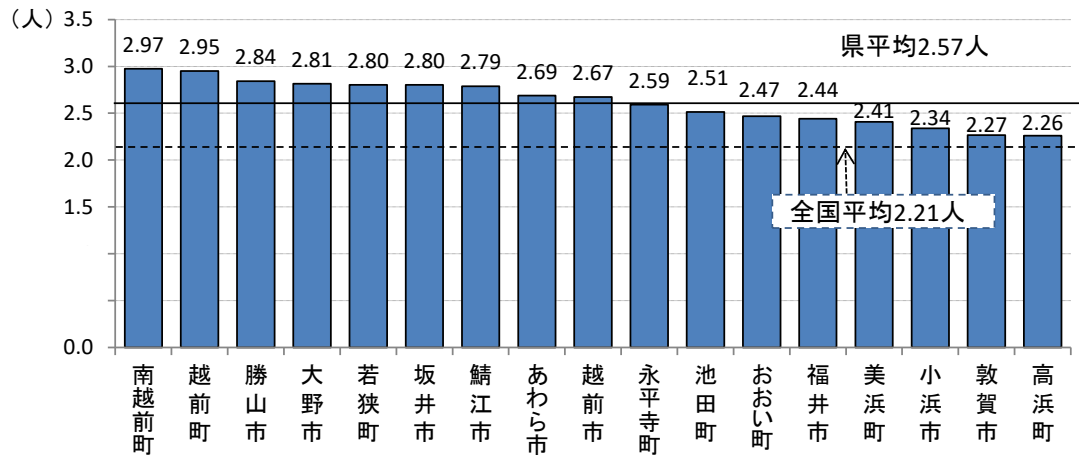
図表17 世帯人員(2区分)別一般世帯数および世帯規模の推移

(福井県:平成2年~令和2年)





図表 18 市町別一般世帯1世帯当たりの世帯人員(令和2年)



## 2 世帯の家族類型

## 核家族世帯と単独世帯が増加、核家族以外の世帯が減少

- 一般世帯数を家族類型別にみると、「単独世帯」は86,282世帯(一般世帯の29.7%)、「夫婦と子供から成る世帯」は72,909世帯(同25.1%)、「夫婦のみから成る世帯」56,546世帯(同19.5%)などとなり、「単独世帯」が最も多い。〔図表19〕
- 一般世帯の家族類型別割合の推移をみると、「核家族世帯」と「単独世帯」の割合が増加する一方、「核家族以外の世帯」の割合が減少している。〔図表20〕

図表19 一般世帯の家族類型(16区分)別世帯数および世帯人員(福井県:令和2年)

世帯の家族類型	一般世帯数 (世帯)	一般世帯 人員(人)	家族類型別割合(%) <sup>※4</sup>		3世代世帯	
			世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員
総数 <sup>※1</sup>	290,692	746,456			33,388	173,353
A 親族のみの世帯 <sup>※2</sup>	201,961	653,614	69.6	87.8	33,282	172,740
I 核家族世帯	155,501	438,877	53.6	58.9	-	-
(1) 夫婦のみ	56,546	113,092	19.5	15.2	-	-
(2) 夫婦と子供	72,909	265,695	25.1	35.7	-	-
(3) 男親と子供	4,015	9,044	1.4	1.2	-	-
(4) 女親と子供	22,031	51,046	7.6	6.9	-	-
II 核家族以外の世帯	46,460	214,737	16.0	28.8	33,282	172,740
(5) 夫婦と両親	2,540	10,160	0.9	1.4	-	-
(6) 夫婦とひとり親	7,190	21,570	2.5	2.9	-	-
(7) 夫婦、子供と両親	10,462	61,931	3.6	8.3	10,462	61,931
(8) 夫婦、子供とひとり親	12,539	58,194	4.3	7.8	12,539	58,194
(9) 夫婦と他の親族	714	2,369	0.2	0.3	1	5
(10) 夫婦、子供と他の親族	3,500	16,592	1.2	2.2	3,234	15,364
(11) 夫婦、親と他の親族	1,081	6,143	0.4	0.8	651	4,190
(12) 夫婦、子供、親と他の親族	3,194	21,623	1.1	2.9	3,194	21,623
(13) 兄弟姉妹のみ	1,244	2,585	0.4	0.3	-	-
(14) 他に分類されない世帯	3,996	13,570	1.4	1.8	3,201	11,433
B 非親族を含む世帯 <sup>※3</sup>	1,866	4,947	0.6	0.7	106	613
C 単独世帯	86,282	86,282	29.7	11.6	-	-

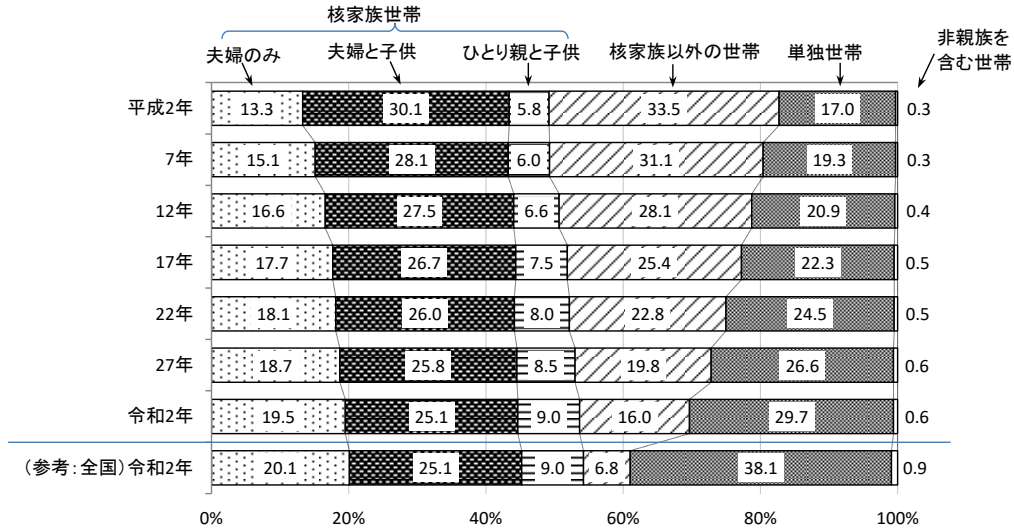
※1 世帯の家族類型「不詳」を含む。

※2 二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯

※3 二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯

※4 家族類型別割合は、不詳を除いて算出

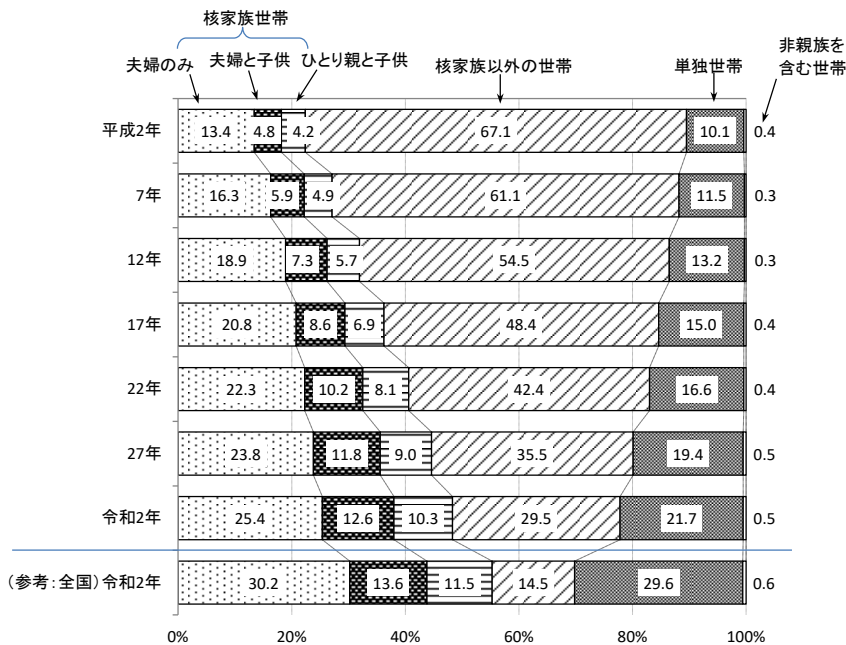
図表 20 世帯の家族類型別割合の推移(平成2年～令和2年)



- 65歳以上の世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合の推移をみると、「核家族世帯」と「単独世帯」の割合が、平成2年以降一貫して上昇しているが、高齢者が子供夫婦や孫など同居している「核家族以外の世帯」は29.5%まで低下している。〔図表 21-1、図表 21-2〕

図表 21-1 65歳以上世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合の推移

(福井県:平成2年～令和2年)



図表 21-2 65歳以上世帯員のいる世帯の家族類型別世帯数

(福井県：平成27年、令和2年)

	令和2年		平成27年	
	実数 (世帯)	総数に占める 割合 (%)	実数 (世帯)	総数に占める 割合 (%)
65歳以上世帯員のいる一般世帯 (総数)	144,296	100.0	139,665	100.0
核家族世帯	69,646	48.3	62,285	44.6
夫婦のみの世帯	36,674	25.4	33,249	23.8
うち高齢夫婦世帯	35,264	24.4	31,778	22.8
夫婦と子供から成る世帯	18,168	12.6	16,533	11.8
ひとり親と子供から成る世帯	14,804	10.3	12,503	9.0
単独世帯	31,367	21.7	27,161	19.4
その他の世帯	43,283	30.0	50,219	36.0

- 65歳以上の者のみの世帯は、令和2年10月1日現在で、県内に66,169世帯、世帯人員で103,095人となっている。また、65歳以上の者のみの世帯は前回調査から9,141世帯(16.0%)増加し、一般世帯に占める割合は22.8%となった。〔図表22〕
- 世帯類型別でみると、65歳以上の世帯員のみから成る世帯66,169世帯のうち、31,367世帯が「単独世帯」であり、高齢世帯の半数近くが1人暮らしである。〔図表23〕

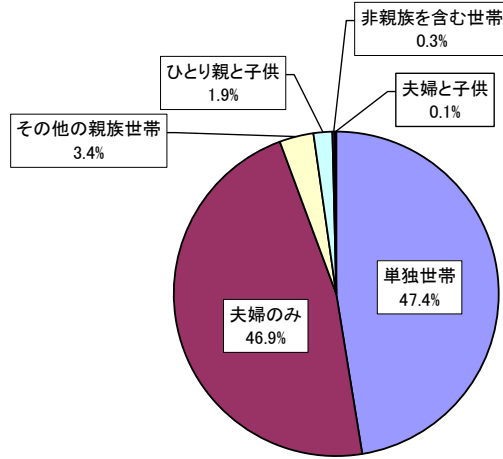
図表 22 一般世帯に占める65歳以上の者のみの世帯割合

(福井県：平成2年～令和2年)

	一般世帯数 (世帯)	65歳以上の者のみ の世帯(世帯)	65歳以上の者のみ の世帯人員(人)	一般世帯に占める65 歳以上の者のみの世 帯割合(%)※
平成2年	232,848	16,452	24,307	7.1
7年	246,132	23,315	35,542	9.5
12年	258,328	31,192	48,306	12.1
17年	267,385	38,533	59,969	14.4
22年	274,818	45,701	71,192	17.1
27年	278,990	57,028	88,549	20.9
令和2年	290,692	66,169	103,095	22.8

※世帯割合は分母から世帯類型不詳を除いて算出

図表 23 65歳以上世帯員のみから成る世帯の家族類型別割合(福井県:令和2年)



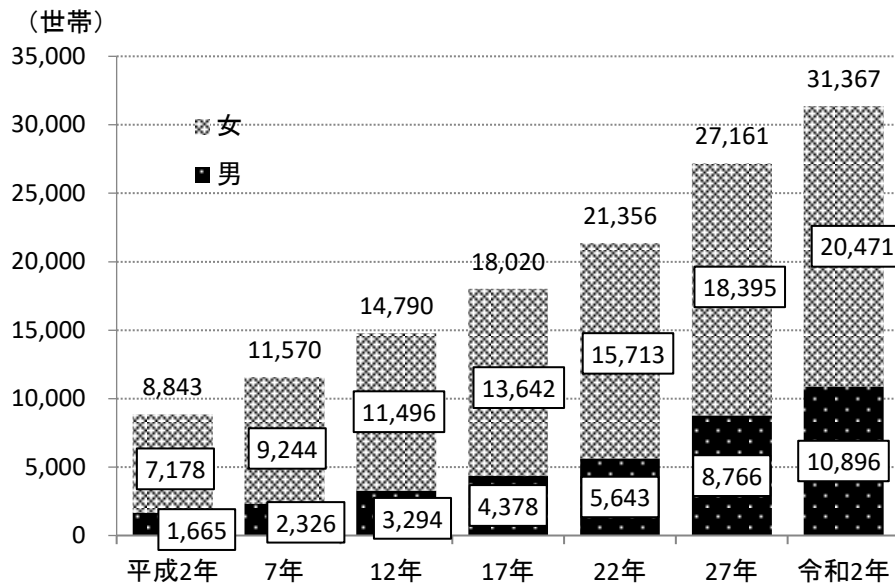
### 3 高齢単身世帯

高齢単身世帯は平成2年の3.5倍に増加、女性の高齢単身世帯は男性の1.8倍

○ 高齢単身世帯(65歳以上の者1人のみの世帯)は、平成2年で8,843世帯(人)であったものが、令和2年には31,367世帯(人)と約3.5倍に増加している。

男女別では、男性が10,896世帯、女性が20,471世帯となり、前回調査から4,206世帯(人)増加した。〔図表24〕

図表 24 高齢単身世帯数の推移(福井県:平成2年~令和2年)



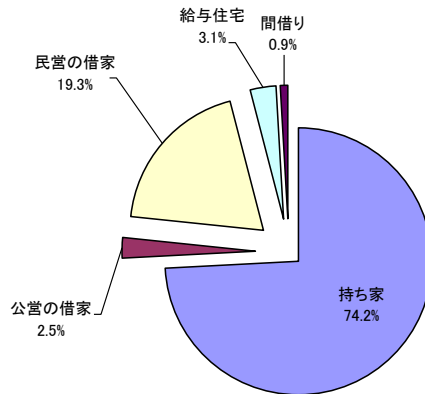
## 第4章 住居の状況

### 1 住宅の所有関係

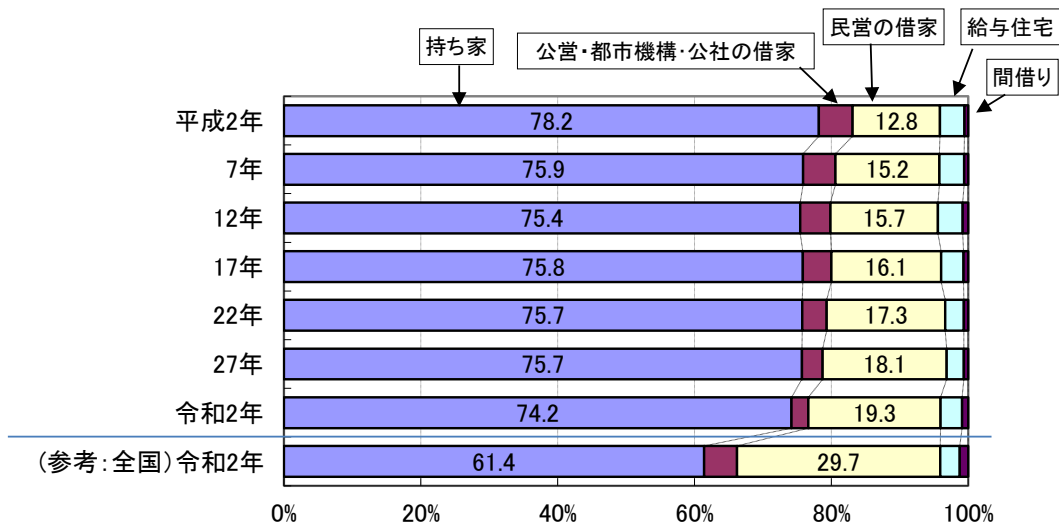
「持ち家」の割合は74.2%で、全国で6番目に高い

- 住宅に住む一般世帯283,887世帯を住宅の所有関係別にみると、「持ち家」に住む世帯が210,568世帯と最も多く、74.2%を占めている。〔図表25〕
- 住宅の所有関係の推移をみると、「持ち家」の割合は前回調査と比べて減少し、「民間の借家」の割合は年々上昇している。〔図表26〕

図表25 住宅に住む一般世帯の住宅の所有関係別割合(令和2年)



図表26 住宅に住む一般世帯の住宅の所有関係別割合の推移(平成2年～令和2年)

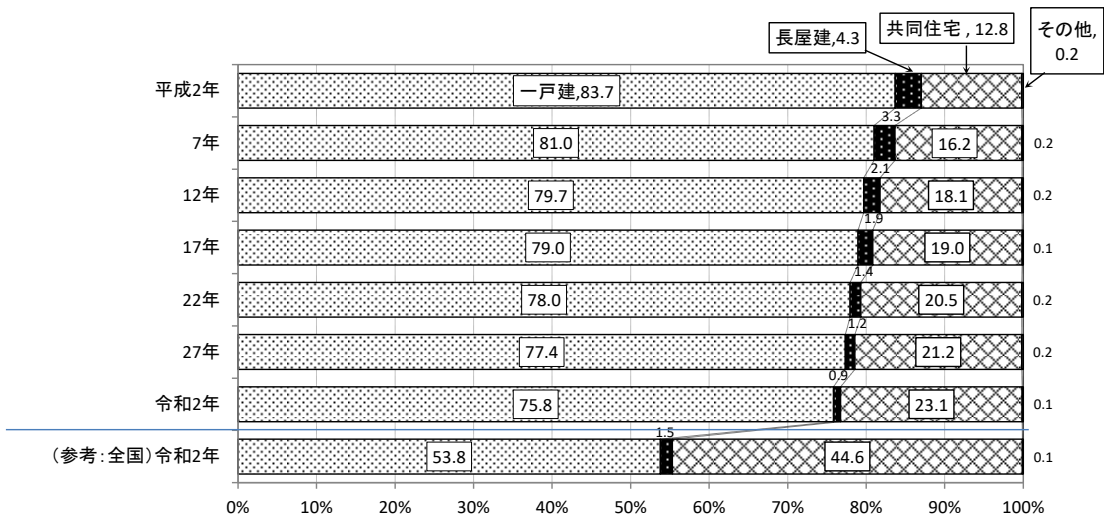


2 住宅の建て方

「持ち家の一戸建」の割合が減少傾向

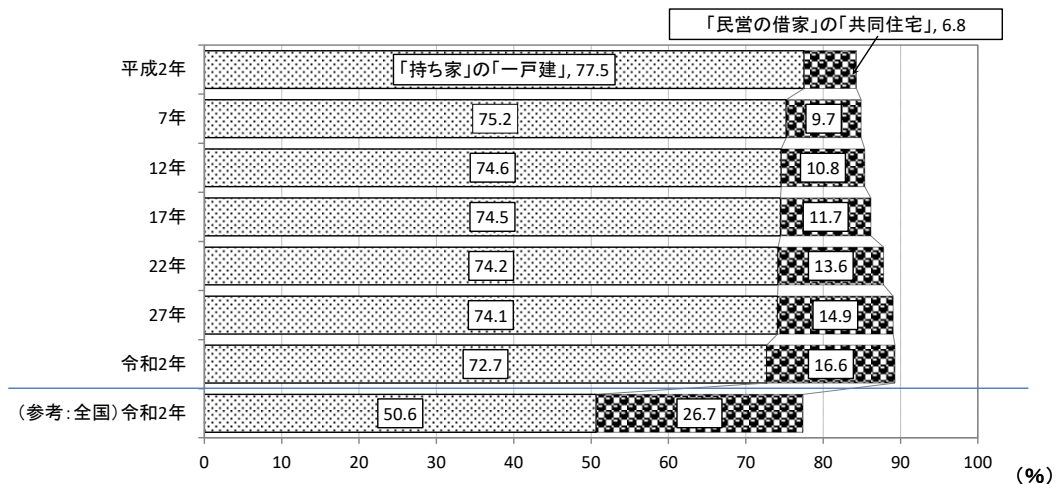
- 住宅の建て方別に住宅に住む一般世帯の推移をみると、「一戸建」、「長屋建」の割合が年々低下しているのに対して、「共同住宅」の割合は平成2年の12.8%から令和2年には23.1%と約2倍に増加している。〔図表27〕
- 住宅の所有関係と住宅の建て方をみると、「持ち家の一戸建」と「民間借家の共同住宅」で全体の89.3%を占めているが、「持ち家の一戸建」の割合が低下する一方で、「民間借家の共同住宅」の割合が上昇している。〔図表28〕

図表27 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合の推移(福井県:平成2年～令和2年)



図表28 「持ち家の一戸建」と「民間借家の共同住宅」の割合の推移

(福井県:平成2年～令和2年)

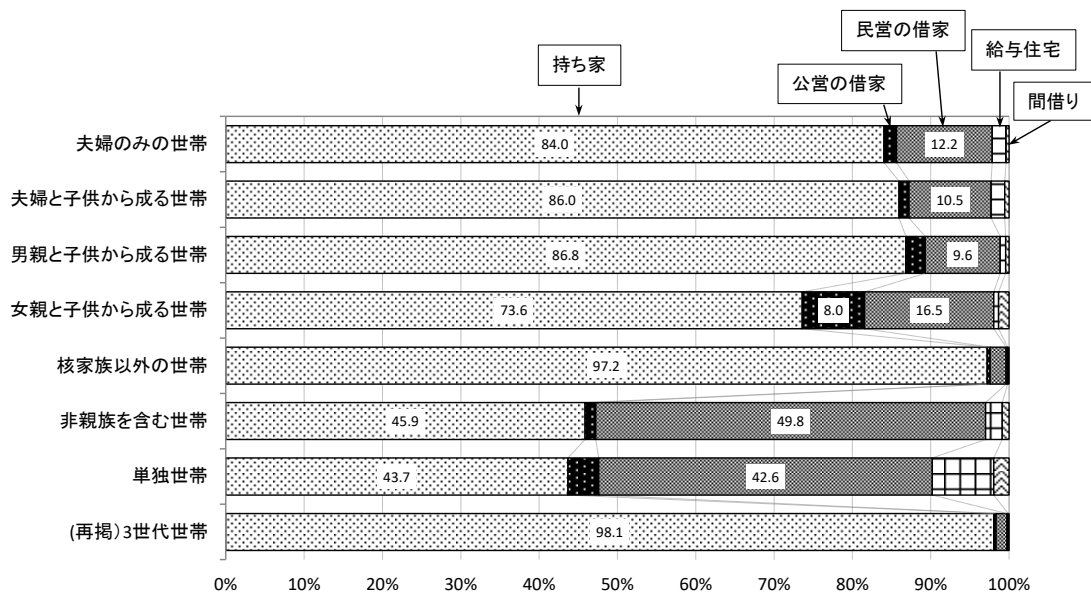


### 3 家族類型別住居の状況

「単独世帯」および「非親族を含む世帯」は、借家、共同住宅の割合が高い

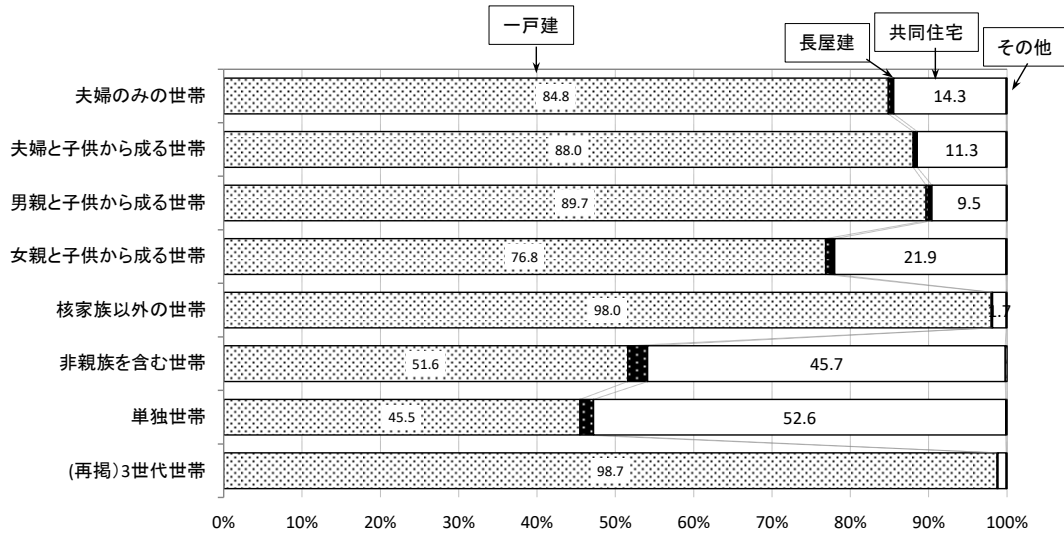
- 家族類型別に住宅の所有関係をみると、「単独世帯」および「非親族を含む世帯」は他の家族類型に比べて、「持ち家」の割合が低い。また、住宅の建て方をみると、「単独世帯」および「非親族を含む世帯」は他の家族類型に比べて、「一戸建」の割合が低い。〔図表 29-1、図表 29-2〕
- ひとり親と子供の世帯について住宅の所有関係をみると、「女親と子供の世帯」は「男親と子供の世帯」に比べて、「持ち家」の割合が 13.2 ポイント低く、借家の割合が高くなっている。また、住宅の建て方をみると、「女親と子供の世帯」は「男親と子供の世帯」に比べて、「一戸建」の割合が 12.9 ポイント低く、「共同住宅」の割合が高くなっている。〔図表 29-1、図表 29-2〕
- 「3 世代世帯」は、98.1%が「持ち家」に、98.7%が「一戸建」に居住している。〔図表 29-1、図表 29-2〕

図表 29-1 世帯類型別、住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯数の割合(令和2年)





図表 29-2 世帯類型別、住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の割合(令和2年)



## 第5章 外国人の状況

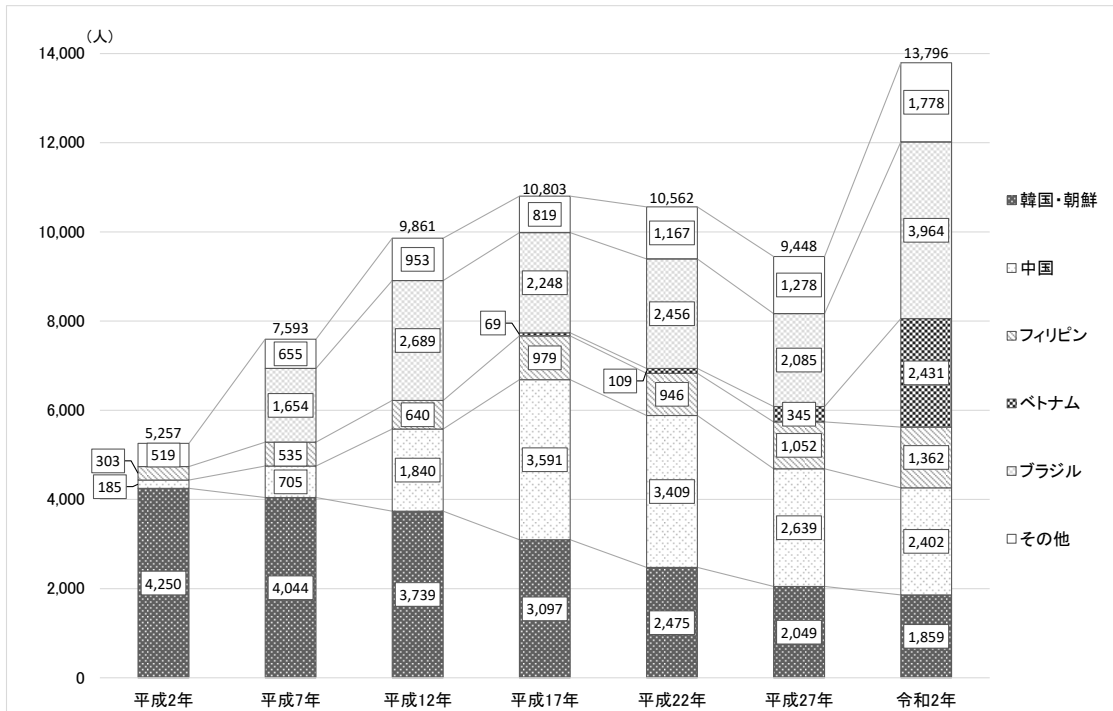
### 1 外国人人口

**外国人人口は、48.9%増。国籍が「ブラジル」の者が最も多い。**

○ 外国人人口は、平成2年には5,257人であったものが、令和2年には14,845人と約3倍に増加している。

国籍別にみると、ブラジルが3,964人でもっとも多く、次いでベトナムが2,431人、中国が2,402人となっている。〔図表30〕

図表30 国籍別外国人人口の推移(平成2年～令和2年)



(注)総数には無国籍および国籍不詳を含むため、国籍別の合計とは一致しない。

○ 外国人人口を市町別にみると、越前市が4,791人で最も多く、次いで福井市が4,426人、坂井市が1,521人の順となっている。〔図表30〕

外国人人口の5年間の増減をみると、おおい町以外すべての市町において増加している。〔図表30〕

図表 31 市町別外国人人口(平成27年～令和2年)

市町名	令和2年							平成27年			
	外国人(人)	順位	総人口に占める 外国人の割合	順位	増減率	順位	増減数	外国人(人)	順位	総人口に占める 外国人の割合	順位
県計	14,845	-	1.94%	-	48.9	-	4,874	9,971	-	1.27%	-
福井市	4,426	2	1.69%	4	41.6	7	1,301	3,125	1	1.18%	3
敦賀市	854	5	1.33%	7	31.2	10	203	651	4	0.98%	7
小浜市	300	8	1.03%	11	15.8	13	41	259	8	0.87%	12
大野市	469	7	1.50%	5	39.6	8	133	336	6	1.01%	6
勝山市	279	9	1.26%	10	25.7	12	57	222	10	0.92%	10
鯖江市	871	4	1.28%	8	37.2	9	236	635	5	0.93%	8
あわら市	474	6	1.72%	2	78.9	1	209	265	7	0.92%	9
越前市	4,791	1	5.94%	1	75.3	2	2,058	2,733	2	3.35%	1
坂井市	1,521	3	1.72%	3	49.6	6	504	1,017	3	1.13%	5
永平寺町	240	10	1.27%	9	4.8	15	11	229	9	1.15%	4
池田町	14	17	0.58%	16	55.6	4	5	9	17	0.34%	17
南越前町	57	16	0.57%	17	11.8	14	6	51	15	0.47%	14
越前町	175	11	0.87%	13	50.9	5	59	116	12	0.54%	13
美浜町	71	14	0.77%	14	73.2	3	30	41	16	0.41%	16
高浜町	148	12	1.43%	6	3.5	16	5	143	11	1.35%	2
おおい町	70	15	0.88%	12	▲ 5.4	17	▲ 4	74	13	0.89%	11
若狭町	85	13	0.61%	15	30.8	11	20	65	14	0.43%	15